

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	より多くの地域の方に運営推進会議に参加してもらい頂いた助言をサービスの向上に活かしたい。	地域の方の助言をサービスに反映をさせる。	現在の委員に加え、地元の各種団体等へも会議の目的を説明し参加して頂けるように働きかける。また会議も参加しやすい時間帯に行うよう配慮する。	12ヶ月
2	29	近隣他施設との交流を実施したい。	他施設との共同行事を実施し相互交流を図る。	行事担当委員が積極的に共同行事等の実施を他施設に提案もしくは提案いただきながら利用者様、職員同士の交流ができ暮らしの中で楽しんで頂けるようなイベントを計画し実施する。	3ヶ月
3	33	看取りケアについての知識、経験が不足している。	研修・勉強会へ積極的に参加しながら自己研磨していく。ご家族・医療機関にも今以上に連携を図っていく。	積極的に勉強会等へ参加する。毎月のカンファレンスの中でもこれらのケアについての勉強に取り組む。家族・職員・医療機関等と協力して取り組んでいけるよう、日頃より連携は密にとるように心がける。	12ヶ月
4	52	ユニットの廊下が薄暗い。	居心地よく過ごせるよう配慮し事故を防ぐ。	自然の光が採り入れられるように工夫しながら適時照明にも気を配る。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。